

# 第21回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会 開催要項

## 1. 名称

第21回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会

## 2. 目的

全国のデフバレーボール選手が技を競い、心身の鍛錬と連携、協調の精神を養い、デフバレーボールの健全な普及を図り、聴覚障がい者自身の自立と積極的な社会参加を促進し、あわせてデフスポーツに対する正しい理解を深めることを目的とする。

【この大会は beyond2020 プログラムに認証されました。(※1)】

## 3. 開催期間

令和2年 2月21日(金) ～ 令和2年 2月23日(日)

大会1日目 14時～16時30分 監督・主将会議・開会式

大会2日目 9時～19時 予選リーグ

大会3日目 9時～17時 決勝トーナメント戦・交流試合・表彰式・閉会式

## 4. 会場

川崎市とどろきアリーナ

## 5. 主催

一般社団法人日本デフバレーボール協会(以下 JDVA略記)

## 6. 共催(予定)

川崎市・公益財団法人川崎市スポーツ協会・川崎市バレーボール協会

## 7. 主管

第21回ジャパンデフバレーボールカップ 川崎大会実行委員会

## 8. 競技主管(予定)

JDVA大会運営部・一般財団法人 神奈川県バレーボール協会

## 9. 後援(予定)

神奈川県・川崎市教育委員会・川崎市障害者スポーツ協会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会・一般財団法人全日本ろうあ連盟

日本バレーボール・オリンピックの会、日本デフスポーツ団体協議会

## 10. 協賛(予定)

ユニカ食品・大塚製薬株式会社・オンヨネ株式会社

ファイテン株式会社、セノー株式会社、株式会社エルアイ武田

## 11. 協力団体

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会・富士ソフト企画株式会社・株式会社ケイアイピー・株式会社インサイドワーク

## 12. 参加資格

1. 選手はJDVA会員かつ聴覚障がい者で、中学生以上（令和元年4月1日現在）であること。
2. 健聴者はJDVA会員であれば、スタッフ（監督・コーチ・マネージャー等）として参加できる。

## 13. 競技規則

1. 当年度の公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
2. 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定5号球カラーボールを使用する。  
（男女ともミカサを使用する。）
3. ネットの高さは男子（2m43cm）、女子（2m24cm）とする。

## 14. チーム構成

1. 1チームの人数は、監督・コーチ含むスタッフ4名、選手14名以内、計18名以内とする。
2. 12名を超える選手構成になる場合、リベロは必ず2名登録しなければならない。  
\* 12名以下の選手構成の場合、リベロなし・1名・2名のいずれかで登録できる。
3. 監督、コーチまたはスタッフが選手を兼ねる場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

## 15. 競技方法（予定）

競技は、グループに分けて予選リーグを行い、予選リーグの上位チームによる決勝トーナメント戦及び、予選リーグ下位チームによる交流試合を行う。全試合3セットマッチとし、3セット目は15点を上限とする。ただし、交流試合は参加チーム数によって1セットマッチのルールを適用する場合がある。

※予選リーグ及び、決勝トーナメント戦や交流試合の試合形式については、主催者側で決定し、2月上旬にJDVAホームページ（<http://www/jdva.ne.jp/>）上で公表するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。また、促進ルール等については競技実施要項に従い、監督・主将会議で説明を行う。

## 16. 組合せ

本大会の組合せは、大会実行委員会において、審判委員長立会いの下で適正に行う。

※ 1月下旬にJDVAホームページ（<http://www/jdva.ne.jp/>）上で周知するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。

## 17. 申込方法及申込期限

「第21回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会参加申込書」をJDVAホームページよりダウンロードし、令和2年1月5日（日）までに、メールで申し込むこと。

## 18. 選手変更・抹消・追加について

申込締切日（令和2年1月5日（日））まで、選手変更・抹消・追加をすることが出来る。

締切日以降は、選手の追加・抹消は行うことができない。（プログラムへの記載は変更できない）選手の変更は別途ガイドラインに従ってください。

## 19. 表彰

表彰は次のとおりとする。

〈団体〉

成績	表彰内容
優勝チーム	チームに賞状と優勝カップ、選手全員に金メダル授与
準優勝チーム	チームに賞状、選手全員に銀メダル授与
第3位チーム	チームに賞状、選手全員に銅メダル授与

※ 優勝チームに対して、次回大会時に記念レプリカを授与する。

※ 表彰式は閉会式において行う。

〈個人〉

成績	表彰内容
MVP	表彰選手に賞状と記念品授与
ベストプレイヤー	WS・MB・OP・S・L各表彰選手に賞状授与
最優秀監督賞	表彰監督に賞品授与

### ※1 beyond2020 プログラムとは

政府は、2020年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーを創り出す文化プログラムを「beyond2020 プログラム」（以下、「beyond2020」という。）として認証し、日本全国に展開します。

beyond2020は、国や地方公共団体等の公的機関に加え、非営利団体、商工会議所、民間事業者等日本全国の幅広い関係者が参画し、オールジャパンで統一感をもって推進し、日本全国の盛り上げを図っていくものです。

beyond2020の認証を通じ、障害者にとってのバリアや日本を訪れる外国人にとっての言語の壁を取り除き、すべての人が参画できる社会に向け、企業等の行動に変革を促していきたいと考えています。beyond2020として認証した活動にロゴマークを付与することで、主催する団体や目的、内容も異なる様々な活動が、こうしたbeyond2020の理念を共有しているというメッセージを届け、beyond2020の活動が広く国民の皆さんに認知されることを目的とします。

### ※2 この大会は、令和元年度スポーツ振興基金助成金を受けて開催いたします